

平成 18 年度容器包装 3 R 推進環境大臣賞について

環境省では、容器包装廃棄物の 3 R の推進に資する活動の奨励・普及を図るため、平成 18 年度から「容器包装 3 R 推進環境大臣賞」を創設しました。

この賞は、容器包装廃棄物の 3 R（リデュース、リユース、リサイクル）を推進するため、先進的な取組をされている方々を表彰することを通じて、こうした活動が全国に広まることを願って、容器包装リサイクル法の改正に合わせて創設したものです。

今回は、3 部門合わせて 120 件（製品部門 60 件、小売店部門 20 件、地域の連携協働部門 40 件）の応募があり、審査委員会で審査いただいた結果、製品部門で 4 件、小売店部門で 3 件、地域の連携協働部門で 5 件の計 12 件を「容器包装 3 R 推進環境大臣賞」の受賞者として決定し、平成 19 年 4 月 11 日（水）「平成 18 年度容器包装 3 R 推進環境大臣賞」の授与式を行いました。

授与式では、審査委員長である安井至 国際連合大学副学長が受賞者への講評を行った後、若林大臣から賞状の授与を行いました。また、各部門の最優秀賞を受賞した団体や企業が使用できる「容器包装 3 R 推進環境大臣賞最優秀賞標章」のロゴマークについて、北川政務官から授与を行いました。

1. 受賞者(詳細は別紙)

(1) 地域の連携協働部門

最優秀賞

規格統一したリターナブルびん(Rびん)の普及(びん再使用ネットワーク <東京都新宿区 >)

優秀賞

京都市におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋の削減に関する協定(京都市レジ袋有料化推進懇談会 <京都府京都市 >)

奨励賞

- ◆ エコイベントサポート活動 ごみゼロ阿波踊り大作戦 (エコイベントサポートチーム徳島 <徳島県徳島市 >)
- ◆ 食品トレーリサイクル・新庄方式 (P & P トレーリサイクル研究会 <山形県新庄市 >)
- ◆ アルミ缶収集活動および福祉活動 (小海中学校生徒会 <長野県南佐久郡小海町 >)

(2) 小売店部門

最優秀賞

コープ下鴨(京都生活協同組合本部)

優秀賞

コープ甲南(生活協同組合コープこうべ)

奨励賞

富山大学生協本店(富山大学生生活協同組合)

(3) 製品部門

最優秀賞

店頭回収したトレーを再生利用したエコトレー (株式会社エフピコ)

優秀賞

ビール用軽量リターナブル大びん（633ml）（麒麟ビール株式会社）

奨励賞

- ◆ 地球に優しい缶 TULC（タルク）（東洋製罐株式会社）
- ◆ 軽量化200mlリターナブルビン（明治乳業株式会社）

2. 審査委員（敬称略）

安井 至	国際連合大学副学長（審査委員長）
酒井伸一	京都大学環境保全センター教授
崎田裕子	ジャーナリスト・環境カウンセラー
佐々木春夫	社団法人日本包装技術協会専務理事
塩谷喜雄	日本経済新聞 論説委員
半井小絵	気象予報士
宮崎 緑	千葉商科大学政策情報学部教授

3. 「容器包装3R推進環境大臣賞最優秀賞標章」の使用

各部門の最優秀賞を受賞した団体や企業は、「容器包装3R推進環境大臣賞最優秀賞標章」（別紙）を使用することができます。

（平成18年度容器包装3R推進環境大臣賞授与式の様子）



（担当）環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課リサイクル推進室 橋本・井上
TEL：03-5501-3153（直通）03-3581-3351（内線6854）FAX：03-3593-8262
電子メール：YOURIHOU@env.go.jp

「平成18年度容器包装3R推進環境大臣賞」の受賞者

	受賞者	取組名 / 製品名	取組・製品の概要
【地域の連携協働部門】			
最優秀賞	びん再使用ネットワーク(東京都新宿区)	規格統一したリターナブルびん(Rびん)の普及	びん形状の統一により、効率的なリターナブルびん使用のシステムを構築し、全国の生協にびんの再使用を普及させる。超軽量びんの活用も開始。
優秀賞	京都市レジ袋有料化推進懇談会(京都市)	京都市におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋の削減に関する協定	事業者、行政、市民団体の連携により、レジ袋の有料化を推進。市民団体(消費者)は、協定により、レジ袋を有料化した事業者を支援していくこととしている。
奨励賞	エコイベントサポートチーム徳島(徳島県徳島市)	エコイベントサポート活動～ごみゼロ阿波踊り大作戦～	国内最大級のイベント「阿波踊り」に象徴される、各種イベントにおいて、ごみの分別やリユース食器の活用など、ごみの減量化に取り組む。
	P&Pトレーリサイクル研究会(山形県新庄市)	食品トレーリサイクル・新庄方式	地域全体の協力により、食品トレーのリサイクル事業を運営。分別や加工作業を障害者が行うことで、福祉にも貢献。
	小海中学校生徒会(長野県南佐久郡小海町)	アルミ缶収集活動および福祉活動	中学校生徒会が中心となり、町村やコンビニにも協力を得ながら、毎週、継続的にリサイクル推進活動を行い、かつ、その成果を福祉交流活動につなげている。
【小売店部門】			
最優秀賞	京都生活協同組合本部	コープ下鴨	高い買物袋持参率(91%)を誇り、その取組み開始年度も1983年と長期の取組み実績がある。また、地域住民の理解を得るため、先進的な戸別訪問の取組、京都市等との協定締結など地域連携にも積極的に取り組んでいる。
優秀賞	生活協同組合コープこうべ	コープ甲南	昭和50年頃から先進的にレジ袋の削減にとり組み、段階的に取組を強化、本年2月からはレジ清算方式で強制力を持った有料化を実施。マイバッグを忘れた消費者への袋・カゴのレンタル制度など、実効性を高める工夫を実施。
奨励賞	富山大学生協同組合	富山大学生協本店	国内でいち早く、紙コップ回収機、マイカップ自動販売機、自動回収機(RVM)を導入。また、活動を通じ、富山大学の学生の環境配慮意識の向上を目指す。
【製品部門】			
最優秀賞	株式会社エフピコ	店頭回収したトレーを再生利用したエコトレー	バージン原料の使用を最小限にとどめたりサイクルトレー。軽量かつ、かさばらないという経済性と、リサイクル性を両立。トレーの国内シェアの2割を占める。消費者との連携による回収原料の確保も進める。
優秀賞	キリンビール株式会社	ビール用軽量リターナブル大びん(633ml)	独自のコーティング技術で強度を確保し、リユース性能を維持しながらも、大幅な軽量化を実現。またスリム化により物流段階での運搬効率が10%程度向上した。
奨励賞	東洋製罐株式会社	地球に優しい缶TULC(タルク)	環境保全性を徹底的に高めるために、使用材料や生産プロセスを根本から見直した新時代の金属缶。直接材料のリデュースに加え、二酸化炭素や固形廃棄物の発生量も大幅に低減、製缶時に水も汚すことなく、リサイクル性にも優れる。
	明治乳業株式会社	軽量化200mlリターナブルビン	超軽量リターナブルびんを利用。また飲み口のプラスチックキャップも空きビンと合わせて回収リサイクルを行う。

容器包装 3R 推進環境大臣賞 最優秀賞標章

<横タイプ>



<縦タイプ>

